

ルート

ルート設定について	109~111
ルート探索について	110
細街路探索について	111
1ルート探索／複数ルート探索をする	112~116
1ルート探索をする	113~115
複数ルート探索をする	115、116
ルートを変更する	117~124
出発地の変更	117、118
目的地の変更	119
経由地の追加	119~122
経由地の変更／削除	123
経由地／目的地など地点の入れ替え	123
探索条件の変更	124
ルートから外れてしまったら（再探索）	125
前方の道が通れない（迂回探索）	126
ルート案内をストップ／スタートする	127
現在のルートを表示する	128、129
ルート詳細情報を表示するには	129
シミュレーション走行をする	130
現在のルートを保存する	131
登録ルート	132、133
保存したルートの呼び出し	132
保存したルートの削除	133
現在のルートを削除する	134
SDカードからルートを探索する	135、136
ルート探索機能の制限について	
（内蔵電池使用時）	137

ルート設定について(1)

ルート設定をすると、本機は、登録した条件と地図ソフトのデータをもとに、出発地から目的地までの参考ルートを探探し、地図上に表示します。(この画面をルート案内画面と呼びます。)
この参考ルート上を走ることによって、目的地に到着します。

ルート案内画面



ルート設定は、主に次の3通りの方法で行ないます。

クイックルート(クイック機能)探索 P 68、69ページ

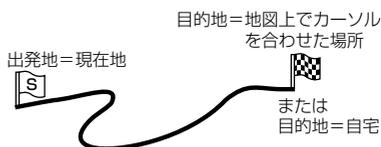
- カーソルを目的地に合わせ**設定** ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ**目的地にする** ボタンをタッチすると、現在地から目的地までの参考ルートが表示されます。

「クイック機能について」61ページ

「**現在地から目的地までのルートを探し出す場合**」68ページ

- 現在地表示時に、**メニュー** ボタンをタッチしてメニュー画面を表示させ、クイックメニューの**自宅へ戻る** ボタンをタッチすると、現在地から自宅までの参考ルートを表示します。 「**現在地から自宅までのルートを探し出す場合**」69ページ

自宅の登録が必要です。 「自宅を登録する」65～67ページ

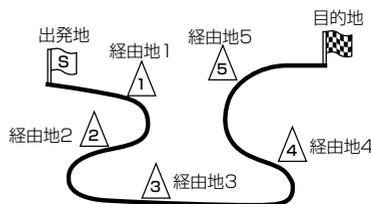


ルート ボタン() 1ルート探索/複数ルート探索

P 112～116ページ

- ルート編集** ボタンから好きな場所を出発地にできます。
- 複数探索を選ぶと、5通りの参考ルートと同時に探索します。表示されたルートを見て、好きなルートを選んでください。
- 途中に寄りたい場所や通りたい道などを経由地として登録できます。(5か所まで)

※経由地を設定すると複数探索はできません。



目的地 ボタン()から探索方法を選択してルート探索 P 76～107ページ

住所/電話番号/施設50音/ジャンルなど、お好きな方法で目的地を登録し、現在地から目的地までのルートを探し出す。

設定 ボタン()から探索条件を設定

探索条件や有料道路料金表示の車種を設定することができます。 「ルート探索条件の設定をする」172、173ページ
※ルート案内中に探索条件を変更した場合、自動で再探索します。



アドハイス

参考ルートは必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。

お願い

交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

ルート探索について

画面の流れ (例) ルート ボタンから探索した場合



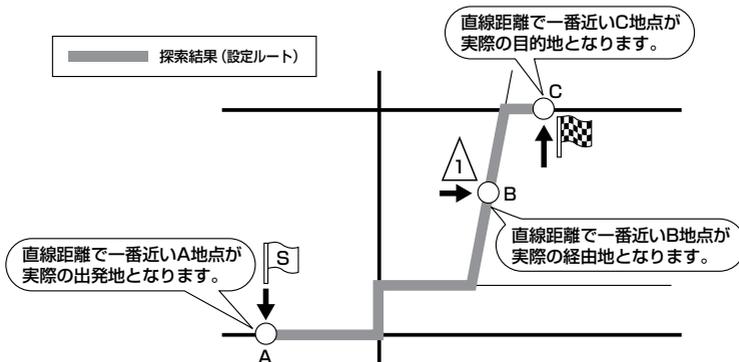
- 出発地と目的地との距離が長いほど、また、1ルート探索より複数ルート探索の方が、ルート探索に時間がかかります。
- 出発地と目的地との距離が長すぎて、ルート探索ができない場合は、“ルート探索できません”などと表示し、探索を中止します。この場合は、設定内容(出発地/経由地/目的地)を変更して、出発地と目的地との距離を短くしてください。

例えば、A地点からC地点に行く場合、

- ① A地点からB地点までのルートを設定して、B地点まで行く。
 - ② B地点からC地点までのルートを設定して、C地点まで行く。
- というも、1つの方法です。



- ルート探索は地図ソフトに収められている探索データをもとに行ないますが、地図上の全ての道路(場所)にこのデータがあるわけではありません。出発地([S])/経由地([△])/目的地([旗])を登録した地点から直線距離で一番近い探索データのある地点がルート探索の実際の出発地/経由地/目的地になります。ただし規制等があって道路が通れない場合、出発地([S])/経由地([△])/目的地([旗])を登録した道路を通るルートになるとは限りません。



*有料道路(高速道路、都市高速道路を含む。)と一般道路が接近している地点に登録した場合は、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。

ルート設定について(2)

- 地図ソフトの更新により探索データが異なり、出発地／経由地／目的地や探索条件が同じであっても、参考ルートが異なる場合があります。
- ルート探索中に車のエンジンスイッチを0(OFF)に入れると、ルート探索を中断します。また、本機の電源を切った場合もルート探索を中断します。

細街路探索について

細街路の時間規制は考慮されない場合があります。

※市街地図の収録エリアおよび細街路探索エリアにつきましては、
299～302ページをご覧ください。

ルート設定の流れ

目的地 ボタン()から探索する場合

目的地を登録する



探索実行



ルート案内開始

探索条件、地図ソフトのデータをもとに、
本機が参考ルートを探索します。

※ルート案内を止める場合は「ルート案内を
ストップ/スタートする」(127ページ)に
したがって操作してください。

1 ルート探索／複数ルート探索をする(1)

ルート設定の流れ

ルート ボタン()から探索する場合

目的地を登録する



出発地を登録する

経由地を登録する



探索条件を選ぶ



探索実行



ルート案内開始

現在地以外の場所を出発地にする場合は、登録が必要です。

途中で寄りたい場所や通りたい場所(道)がある場合に登録します。(5か所まで)

● **推奨** / **有料優先** / **一般優先** / **距離優先** / **道幅優先**

ボタンのどれか1つを選択。

ルート探索 ボタン(参考ルートを1つ探索する)か

複数探索 ボタン(参考ルートを5つ探索して、好きなルートを選ぶ)のどちらかを選択。

※経由地が設定されている場合は **複数探索** ボタンは選択できません。

●自動再探索／フェリーを優先／季節規制考慮／時間規制道路を考慮を表示する場合は **する** ボタンを選択します。

登録した内容(目的地・出発地・経由地)、探索条件、地図ソフトのデータをもとに、本機が参考ルートを探します。

ルート探索結果は、あくまでも車載でのご使用を前提としております。

※ルート案内を止める場合は「ルート案内をストップ／スタートする」(127ページ)にしたがって操作してください。



アドバイス

●現在地を出発地にする場合は、ルート設定をする前に、実際の現在地を表示していることを確認してください。

●有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)と一般道路が接近している地点に、出発地／経由地／目的地を登録すると、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。

有料道路上に登録する場合は **有料道路** ボタンを、一般道路上に登録する場合は **一般道路** ボタンを選び、タッチしてください。

●ジャンルから高速ICの出入口を選択した場合は出入口が反映された地点が表示されます。その地点を登録し、登録地点から表示させるとルート探索をすると出入口情報は反映されません。画面にメッセージが表示されるので **有料道路** / **一般道路** ボタンを選択してください。

●本機は、スマートICを考慮したルート探索／案内等には対応していません。

●参考ルートは、必ずしも最短ルートが選ばれるわけではありません。



お願い

交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

ルート

「ルート設定(1)」

「ルート探索／複数ルート探索をする」

1 ルート探索／複数ルート探索をする(2)

1 ルート探索をする

1

メニュー ボタンをタッチする。



2

■ 目的地画面から選択する場合

① **目的地** ボタンをタッチし、検索方法を選択してタッチする。



■ ルートから選択する場合

① **ルート** ボタンをタッチし、**ルート編集** ボタンをタッチする。



② ルート編集画面が表示されたら、

目的地を登録して下さい ボタンをタッチする。



探索条件を変更する場合は
ここをタッチ
📄 124ページ

この後は、選んだ方法で登録する場所周辺の地図を表示させます。

- **目的地付近**：目的地の地図を表示
- **出発地付近**：出発地の地図を表示
- **経由地付近**：経由地の地図を表示
- **現在地付近**：現在地の地図を表示
- **自宅**  75ページ
- **地図から**  76ページ
- **住所**  77～80ページ
- **電話番号**  81、82ページ
- **施設50音**  83～86ページ
- **ジャンル**  87～89ページ
- **周辺施設**  90、91ページ
- **登録地点**  95、96ページ
- **目的地履歴**  97、98ページ
- **郵便番号**  99、100ページ
- **地名50音**  101、102ページ
- **SDから**  103、104ページ
- **マップコード**  105、106ページ
- **緯度経度**  107ページ

3

目的地を登録します。

- 設定メニューと共に表示された目的地で良い場合
目的地にする ボタンをタッチする。
- 表示された目的地で良い場合
設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **目的地にする** ボタンをタッチする。
- 設定メニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合
×閉 ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。カーソルを目的地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、**目的地にする** ボタンをタッチする。

ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。
「**スクロールの微調整をする**」
58ページ



最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

- **目的地** ボタンから探索した場合、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了するとルート情報画面が表示されおおよその距離・所要時間を表示します。
※到着地点情報が表示されたときは、115ページのアドバイス吹き出し内をご覧ください。
- **ルート** ボタンから探索した場合、目的地を登録すると、ルート編集画面に戻ります。
ルート探索 ボタンをタッチすると、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了するとルート情報画面が表示され、おおよその距離・所要時間を表示します。

1 ルート探索／複数ルート探索をする(3)

4

案内スタート ボタンをタッチする。

：ルート案内を開始します。



※探索条件を変える場合は、**メニュー** ボタンをタッチしてメニュー画面を表示させ
クイックメニューの**再探索** ボタンをタッチし、表示された探索条件の中から選択します。



アドバイス

- 到着予想時刻は平均速度の設定によって異なります。☑「平均速度を設定する」171ページ
- 有料道路を優先しない設定にしている場合、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
- 目的地** ボタンから探索して目的地を登録するとき、選択した場所に「出入口情報」や「提携駐車場情報」などの到着地点情報がある場合はメッセージが表示されます。**はい** ボタンを選択すると情報リスト画面が表示され、リストを選択すると情報画面を表示して情報の確認をすることができます。**いいえ** ボタンを選択すると、ルート探索を開始します。
- メニュー** → **設定** → **ルート案内設定** ボタンをタッチして全ルートを表示 **「する」** に設定している場合、上記手順 **4** に **別ルート** ボタンが表示されます。**別ルート** ボタンをタッチすると複数ルート探索をすることができます。
☑「ルート案内画面の設定を変える」182ページ、☑「**複数ルート探索をする**」115、116ページ
- ルート案内を止める場合は「ルート案内をストップ／スタートする」(127ページ)にしたがって操作してください。
- ルート情報画面は約10秒間表示されます。なにも操作をしない場合、画面が消えてルート案内を開始します。

複数ルート探索をする

表示された参考ルートの中から(“推奨” “有料優先” “一般優先” “距離優先” “道幅優先”)お好みのルート案内を開始することができます。

※複数ルート探索はトップメニューの **ルート** ボタンより操作します。

1

メニュー ボタンをタッチし、**ルート** ボタンをタッチする。

1-1



2

ルート編集 ボタンをタッチする。

：ルート編集画面が表示されます。



2

3

複数探索 ボタンをタッチする。

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、5つのルートの選択画面になります。



アドバイス

複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。経由地を設定した場合、“複数探索”はできません。



3

ルート

「1」ルート探索／複数ルート探索をする」

4

探索条件(**推奨** / **有料優先** / **一般優先** / **距離優先** / **道幅優先** ボタン) をタッチしてルートを確認する。

：有料道路は青、一般道路はピンクまたは緑で表示されます。



4

5

5

案内スタート ボタンをタッチする。

：ルート案内を開始します。

目的地までのおおよその距離と所要時間と到着予想時刻(有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示し、一般道路や有料道路等で料金が不明な場合は「---円」と表示されます。

このボタンをタッチすると、ルート詳細情報を見ることができます。

☞「**ルート詳細情報**を表示するには」129ページ



アドバイス

- ルート確認画面で地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。
☞「**地図を動かす(地図スクロール)**」56、57ページ
☞「**スクロールの微調整をする**」58ページ
- 到着予想時刻は平均速度の設定によって異なります。☞「**平均速度を設定する**」171ページ
- 有料道路を優先しない設定にしている場合、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
- 有料道路を優先する設定にしている場合、有料道路を使用しないルート探索をするときもあります。
- ルート案内を止める場合は「ルート案内をストップ/スタートする」(127ページ)にしたがって操作してください。
- 出発地(現在地)または目的地の変更や出発地と目的地の入れ替え、経由地の追加などは手順 **3** で“複数探索”をタッチする前に設定できます。☞「**ルートを変更する**」117～124ページ
- **推奨** ボタンを選択した場合、推奨のルートが表示されます。

ルートを変更する(1)

設定したルートを修正して、新しいルートを探査することができます。

出発地の変更、目的地の変更、経由地の追加/変更/削除、経由地/目的地の入れ替え、探索条件の変更ができます。

1

メニュー ボタンをタッチし、**ルート** ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



2

ルート編集 ボタンをタッチする。

: ルート編集画面が表示されます。



3

登録内容を変更する。

出発地の変更 (現在地以外を出発地にする)

① **🏠** ボタンをタッチする。
(新しい出発地を登録する。)

② ふき出し表示の中から
変更 ボタンをタッチする。



③ 表示されたメニューの中から、地図を
探す方法を選択してタッチする。

(🏠 114ページ)

: 周辺の地図を表示します。



④ 出発地を登録します。

- 設定メニューと共に表示された出発地で良い場合

出発地にする ボタンをタッチする。

- 表示された出発地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **出発地にする** ボタンをタッチする。

- 設定メニューが表示されている場合に、出発地の位置調整をする場合

×閉 ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。カーソルを出発地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、 **出発地にする** ボタンをタッチする。



設定メニューの **周辺検索** ボタンをタッチして出発地を探すこともできます。

([P.90](#)ページ手順 **4** から参考にしてください。)

：すでに探索されているルートを消去するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンを選択すると、ルート編集画面に戻ります。

ルート
「ルートを変更する」

ルートを変更する(2)

目的地の変更

① **変更** ボタンをタッチする。

② ふき出し表示の中から
変更 ボタンをタッチする。

登録のしかたは、**出発地の変更** (117ページ)

③を参考にしてください。

③ 目的地を登録します。

■ 設定メニューと共に表示された目的地で良い場合

目的地にする ボタンをタッチする。

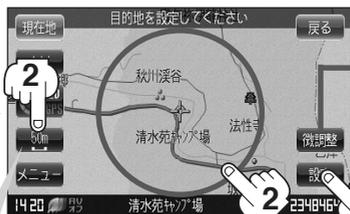
■ 表示された目的地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ

目的地にする ボタンをタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合

×閉 ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。カーソルを目的地に合わせたら**設定** ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、**目的地にする** ボタンをタッチする。



ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。
「**スクロールの微調整をする**」
58ページ

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

設定メニューの **周辺検索** ボタンを

タッチして目的地を探すこともできます。

(**90**ページ手順 **4** から参考にしてください。)

: ルート編集画面に戻ります。

経由地の追加

① 追加する場所の **追加** ボタンをタッチする。



- ② 表示されたメニューの中から、経路地の地図を探す方法を選択してタッチする。
(☞ 114ページ)



- ③ 経路地を登録します。

- 設定メニューと共に表示された経路地で良い場合
経路地にする ボタンをタッチする。
- 表示された経路地で良い場合
設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **経路地にする** ボタンをタッチする。
- 設定メニューが表示されている場合に、経路地の位置調整をする場合
×閉 ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。カーソルを経路地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、**経路地にする** ボタンをタッチする。

ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。
 「スクロールの微調整をする」
 58ページ

ルート
 「ルートを変更する」



最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

設定メニューの **周辺検索** ボタンをタッチして経路地を探すこともできます。
 (☞ 90ページ手順 4 から参考にしてください。)

：経路地が追加され、ルート編集画面に戻ります。



- となりあう経路地間の距離が短すぎると、経路探索機能が正常に動かない場合があります。
- 経路地は5か所まで登録できます。

ルートを変更する(3)

経由地の追加は、ルート案内中に目的地画面から追加することができます。

① **メニュー** ボタンをタッチし、**目的地** ボタンをタッチする。



② 表示されたメニューの中から検索方法を選択してタッチする。(P.114ページ)

※経由地の位置を調整する場合は、地図をスクロールさせて経由地の地図を表示させてください。

☞ 「見たい地域を探す」56~58ページ



③ 経由地を登録します。

■ 設定メニューと共に表示された経由地で良い場合

経由地追加 ボタンをタッチする。

■ 表示された経由地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **経由地追加** ボタンをタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、経由地の位置調整をする場合

×閉 ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。

カーソルを経由地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、

経由地追加 ボタンをタッチする。

ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。
「**スクロールの微調整をする**」58ページ



最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

：経由地追加画面が表示されます。

④ **追加** ボタンをタッチする。

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了するとルート情報画面が表示され、おおよその距離・所要時間を表示します。



⑤ **案内スタート** ボタンをタッチする。

：ルート案内を開始します。



アドバイス

- となりあう経由地間の距離が短すぎると、経路探索機能が正常に働かない場合があります。
- 経由地は5か所まで登録できます。
- すでに通過した区間には経由地を登録することはできません。
- 地図画面または **目的地** ボタンから経由地を追加する場合、ルート案内を停止していると **経由地追加** ボタンは表示されません。
- ルート情報画面はなにも操作しない場合、画面が消えてルート案内を開始します。

ルートを変更する(4)

経路地の変更／削除

① 変更／削除する経路地をタッチする。



② ■ 変更する場合

変更 ボタンをタッチして、新しい経路地を登録する。

登録のしかたは、**経路地の追加** (119~122ページ)を参考にしてください。



■ 削除する場合

削除 ボタンをタッチする。

: 地点を削除するかどうかのメッセージが表示されるので、**はい** ボタンを選択すると、地点を削除し、ルート編集画面に戻ります。

※ **変更** / **削除** を中止する場合は、**×閉** ボタンをタッチしてください。



経路地／目的地など地点の入れ替え

① 入れ替えたい場所の

↺ ボタンをタッチする。

経路地1と目的地を入れ替える場合



探索条件の変更

① 変更する場所の探索条件ボタンをタッチする。

② 探索条件(**推奨** / **有料優先** / **一般優先** / **距離優先** / **道幅優先** ボタン) 選択し、タッチする。

※探索条件の変更を中止する場合は、**×閉** ボタンをタッチしてください。

設定できる探索条件

推奨

推奨のルートを探します。

有料優先

高速道路や有料道路を通るルートを一時的に探索します。

一般優先

国道や県道などを通るルートを一時的に探索します。

距離優先

走行距離がなるべく短くなるようなルートを一時的に探索します。

道幅優先

なるべく道幅の広いところを一時的に探索します。

経由地1までの探索条件を変更する場合



このボタンをタッチして探索条件の変更をすることもできます。

172、173ページ手順 **3** を参照



ルート

「ルートを変更する」



アドバイス

- **距離優先** を表示させると、細い道路ばかり通ったり、有料道路の乗り降りを繰り返すルートになることがあります。
- **距離優先** で探索させた場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので距離優先とならない場合があります。また、細街路は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。

4

ルート探索を開始する場合は、**ルート探索** または **複数探索** ボタンを選択しタッチする。

■ **ルート探索** ボタンを選択した場合

ルート探索が完了すると、ルート情報が表示され、**案内スタート** ボタンをタッチするとルート案内を開始します。

■ **複数探索** ボタンを選択した場合

ルート探索が完了すると、5つのルートの選択画面になります。好きなルートを選択し、**案内スタート** ボタンをタッチすると、ルート案内を開始します。



アドバイス

- 複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。
- 経由地を設定したときは、**複数探索** ボタンは選択できません。
- 到着予想時刻は平均速度の設定によって異なります。171ページ「平均速度を設定する」
- 有料道路を優先しない設定にしている場合でも、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。

ルートから外れてしまったら… (再探索)

本機はルート案内走行時に設定ルートから外れると自動的に再探索するように初期設定されていますが(☞P 172、173ページ)、再探索しない設定にしている場合にルート案内走行時に設定ルートから外れてしまった場合、下記の手順(手動)で、現在地から目的地までの参考ルートを再探索することができます。再探索が完了すると、古いルートが消えて、新しいルートが表示されます。

1 現在地表示画面で、**メニュー** ボタンをタッチする。

：メニュー画面が表示されます。



2 **再探索** ボタンをタッチする。



3 探索条件 (**推奨** / **有料優先** / **一般優先** / **距離優先** / **道幅優先** ボタン) を選択し、**案内スタート** ボタンをタッチする。



3-1



3-2



アドバイス

- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探します。(すでに通過した経由地は除く。)
- 経由地を登録している場合、選択した探索条件は次の経由地までとなります。
- 再探索は、安全な場所にて車を止めて行なってください。ルート探索中に移動すると、設定ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 高速道路上にいる場合は、一般道路に移動した後で行なってください。高速道路上で再探索をすると、GPS衛星電波の誤差により、再探索の出発地(現在地)が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。

前方の道が通れない… (迂回探索)

ルート案内走行時に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、別の道を通るようにルートを一部修正することができます。

1 **メニュー** ボタンをタッチし、**ルート** ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



2 **ルート編集** ボタンをタッチする。

: ルート編集画面が表示されます。



3 **迂回** ボタンをタッチする。

: 迂回距離選択画面が表示されます。



4 迂回距離 (**1km迂回** / **2km迂回** / **5km迂回** / **10km迂回** ボタン) を選択し、タッチする。



アドバイス

- 保存ルート呼び出してルート案内走行していた場合、保存されているルートは変わりません。
- 迂回探索は、安全な場所に車を止めて行ってください。迂回探索中に移動すると、迂回ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 他の道がない場合や探索した迂回路が極端に遠回りになる場合は、現在のルートをそのまま表示する場合があります。
- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探します。(すでに通過している経由地は除く。)

ルート

〔ルートから外れてしまったら…(再探索)〕 / 〔前方の道が通れない…(迂回探索)〕

ルート案内をストップ／スタートする

よく知っている道など案内が必要ないときのために、音声案内と画面表示を一時的に止めたり、設定したルートの案内を再び開始させることができます。

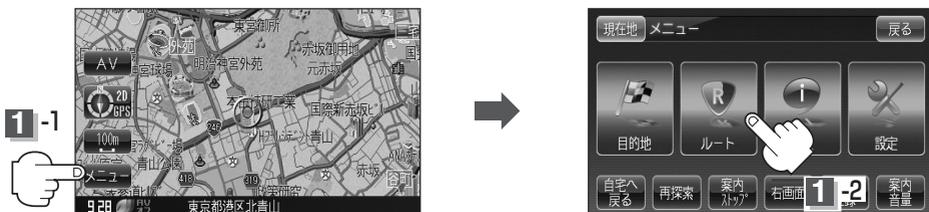
※一度もルート探索をしていない場合は選択できません。

☞「ルート探索・複数ルート探索をする」112～116ページを参考にルート探索をしてください。

1

メニュー ボタンをタッチし、**ルート** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

■ ルート案内を止める場合

案内ストップ ボタンをタッチする。

：ルート案内を停止し、地図画面が表示されます。



■ ルート案内を開始する場合

案内スタート ボタンをタッチする。

：前回ルート探索したルート案内を開始します。



アドバイス

- クイックメニューの **案内ストップ** / **案内スタート** ボタンでも案内をストップ／スタートすることができます。☞「クイック機能について」61ページ
- ルート案内をやめても、探索されたルートは次にルートを探したり、ルートの変更をしたり、保存ルートを呼び出したりするまでは保存されています。
- ルート案内はお車での走行を前提として案内しています。

現在のルートを表示する(1)

設定したルート(出発地から目的地まで)を全画面に表示させて確認することができます。

1

メニュー ボタンをタッチし、**ルート** ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



2

全ルート表示 ボタンをタッチする。

: 全ルート画面が表示されます。



3

見終わったら・・・

戻る ボタンをタッチする。

: 1つ前の画面に戻ります。

出発地から目的地までのルート全体が見える縮尺で表示されます。

現在地から目的地までのおおよその距離(有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示し、一般道路や一部の有料道路などで料金不明な場合は「---」と表示されます。)



ルート

〔ルート案内をストップ/スタートする〕 / 〔現在のルートを表示する〕

現在のルートを表示する(2)

ルート詳細情報を表示するには

設定したルートの道路の種類や案内区間の距離を確認することができます。

① 128ページ手順 **1**、**2** にしたがって操作し、

詳細情報 ボタンをタッチする。

：ルート詳細情報画面が表示されます。



② 見終わったら・・・

戻る ボタンをタッチする。

 ボタンタッチで
つづきを表示



アドバイス

- 地図表示が3Dのときでも、全ルート表示は平面地図画面で表示されます。
- ルートの一部が画面内に入りきらない場合があります。
- 地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。
☞ 「(地図を動かす(地図スクロール))」 56、57ページ
- 現在のルートに有料道路がある場合は、その目的地までの合計料金も表示されます。ただし、一部の有料道路等で料金不明な場合は「---円」と表示されます。
☞ 「料金表について」 173ページ
- ルート詳細情報画面では各区間ごとの料金を表示します。
- シミュレーション走行(130ページ)、ルート情報(184ページ)、音声案内(70、71ページ) など、ルート案内走行を助ける様々な機能もあります。
- 設定ルートの色(ピンク/緑)を選ぶことができます。
※どちらを選んだ場合も、有料道路は青色になります。
☞ 「(設定ルートの色を選ぶ)」 183ページ

シミュレーション走行をする

設定したルートを表示し、地図上でそのルートを走ってみることができます。(これをシミュレーション走行と呼びます。)ルート情報表示(184ページ)、音声案内(70、71ページ)をすることもでき、出発前に、前もってルートを確認するのに便利です。

1 **メニュー** ボタンをタッチし、**ルート** ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



2 **全ルート表示** ボタンをタッチする。

: 全ルートが表示されます。



3 **シミュレーション** ボタンをタッチする。

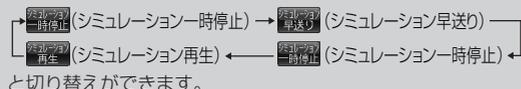
: シミュレーション走行が開始されます。



4 シミュレーション走行を終わるには・・・

メニュー ボタンをタッチする。

タッチするたびに、



と切り替えができます。



アドバイス

- シミュレーション走行時、交差点拡大をしない/道路名表示をしない/音声案内が遅れる/現在地(自車)マークが大きく移動することがありますが、故障ではありません。
- 細街路の音声案内はシミュレーション走行時のみとなります。
- シミュレーション走行中の動作(操作など)は、実際の操作と異なります。(軌跡の表示はしません)
- シミュレーション走行中に **×閉** ボタンをタッチすると、JCT、交差点拡大表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は **◀開** ボタンをタッチしてください。
- シミュレーション高速走行時、音声案内や交差点拡大をしません。
- 上記手順 **3** で **詳細情報** ボタンをタッチすると、ルートの詳細情報を見ることができます。

📄 「(ルート詳細情報を表示するには)」129ページ

ルート

「現在のルートを表示する」/「シミュレーション走行をする」

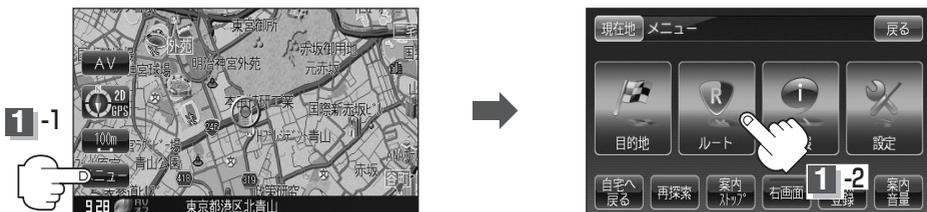
現在のルートを保存する

設定したルートの地点と探索条件を20件まで保存することができます。保存したルート(登録ルート)は、再び呼び出すことができます。☞「登録ルート」132、133ページ

1

メニュー ボタンをタッチし、**ルート** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

ルート保存 ボタンをタッチする。

：“このルートを保存しました。”と表示されます。



3

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。



アドハイス

- ルート設定後、次のルートを探したり、ルートの変更後再探索をしたり、保存ルート呼び出ししたりすると、そのルートは、自動的に消去されます。残しておきたいルートは、保存しておいてください。
- 上記手順 **2** で、すでに設定したルートの地点と探索条件が20件保存されている場合は、“登録可能件数を超えました。不要な登録内容を削除してください。”と表示されます。**ルート** の **登録ルート** を選択し、不要な登録内容を削除してください。
☞「保存したルートの削除」133ページ

登録ルート(1) (保存したルートの呼び出し)

保存したルートを読み出して、ルート探索をすることができます。

※現在ルートを表示している場合は、そのルートは削除され、この呼び出したルートが表示されます。

あらかじめルートを保存しておきます。☞「現在のルートを保存する」131ページ

1 **メニュー** ボタンをタッチし、**ルート** ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



2 **登録ルート** ボタンをタッチする。

: 登録ルートリスト画面が表示されます。



3 呼び出したいルートをタッチする。

■ **すでに現在のルートがある場合**

現在のルート削除していいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンを選択するとルート探索を開始し探索後、**案内スタート** ボタンをタッチするとルート案内を開始します。

■ **ルートがない場合**

ルート探索を開始します。

: ルート探索後、ルート情報が表示され、**案内スタート** ボタンをタッチするとルート案内を開始します。

※保存したときの探索条件でルート探索されます。



登録ルート(2) (保存したルートの削除)

保存したルートを削除することができます。

あらかじめルートを保存しておきます。☞ 「現在のルートを保存する」 131ページ

1

メニュー ボタンをタッチし、**ルート** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

登録ルート ボタンをタッチする。

：登録ルートリスト画面が表示されます。

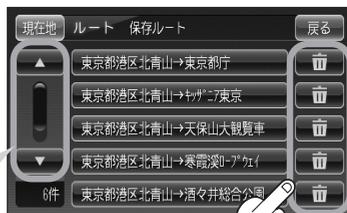


3

削除したいルートの **🗑️** ボタンをタッチする。

：登録ルートを削除していいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンを選択します。
登録ルートリスト画面に戻ります。

▲ / ▼ ボタンタッチでつづきを表示



4

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。



- 現在のルートは、次の場合、自動的に削除されます。
- ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
 - ルートの変更をしたとき
 - ルートの再探索をしたとき

現在のルートを削除する

1

メニュー ボタンをタッチし、**ルート** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

ルート削除 ボタンをタッチする。

：現在のルートを削除するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンを選択するとルートを削除し、サブメニュー画面に戻ります。



アドバイス

現在のルートは、次の場合、自動的に削除されます。

- ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
- ルートの変更をしたとき
- ルートの再探索をしたとき

ルート

〔登録ルート(保存したルートの削除)〕／〔現在のルートを削除する〕

SDカードからルート探索をする

パソコンを使用して、SDカードに保存したルートを本機で再探索することができます。

☞ 「パソコン連携(いつもドライプリング)」44ページ

下記操作を行なう前に必ずAVモードをOFFにしてください。

☞ 「AVモードを終了する」212ページ

※SDカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行なってください。

※miniSDカード/microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター/microSDカードアダプターを使用し、正しい差し込み方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むと、機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード/microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き差しし、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

1 本機にSDカードを差し込む。

※SDカードの差し込み方法については、☞ 「SDカードを入れる/取り出すには」(43ページ)の手順 **1** をご覧ください。

2 メニュー ボタンをタッチする。

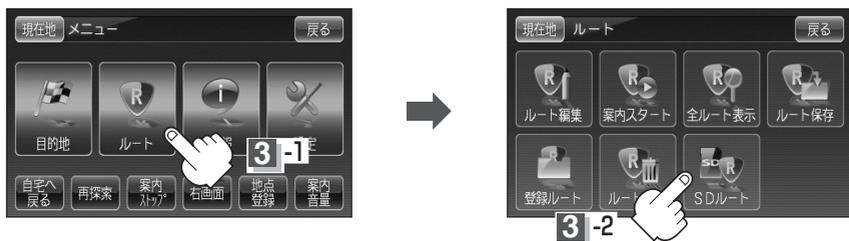
:メニュー画面が表示されます。



3 ルート ボタンをタッチして SDルート ボタンをタッチする。

:SDカードに保存したルートのファイル画面が表示されます。

※SDカード内に保存したルートが1つの場合は、手順 **5** へ進んでください。



4 確認したいルートが保存されているファイルをタッチする。

:SDカード内に保存したルートのリストが表示されます。



5 リストから呼び出したいルートタッチする。

■ すでに現在のルートがある場合

：現在のルート削除していいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチするとルート編集画面が表示されます。

■ ルートがない場合

ルート探索を開始します。

：下記手順 **6** へ進んでください。

リスト画面 (例)



6 ルート探索 / 複数探索 ボタンを選択し、タッチする。

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、ルート案内を開始します。

※経由地がある場合は **複数探索** ボタンは選択できません。

※ **複数探索** を行った場合は **116** ページ手順 **4**、**5** を参考にしてください。



追加 ボタン

追加 ボタンをタッチして、経由地を追加／変更／削除することができます。

☞ 119～123ページ

探索条件 ボタン

探索条件を変更する場合に選択します。

☞ 172、173ページ



アドバース

●上記手順 **5** でルート探索をする場合、本機に設定している探索条件をもとにルート探索を行なうため、パソコン (指定Webサイト) 上でのルート探索結果と異なります。

☞ 「ルート探索条件の設定をする」 172、173ページ

●手順 **4** (135ページ) でルート探索をする場合、いつもドライブで出発地を本機と異なる位置に変更し、ルートをSDカードに保存しても本機でルート探索する場合は、出発地が現在地のままとなります。(いつもドライブで指定した出発地にはなりません。)

●探索したルートは本機に保存することができます。(最大20件)

☞ 「現在のルートを保存する」 131ページ

●到着予想時刻は平均速度によって異なります。☞ 「平均速度を設定する」 171ページ

●指定のWebサイトからダウンロードしたデータ(リスト)はSDカードのDRIVEフォルダ内に入れてください。SDカード内に「DRIVE」という名前のフォルダがない場合は、半角で「DRIVE」という名前のフォルダを新規作成し、作成したDRIVEフォルダ内にデータ(リスト)を入れてください。SDカードを挿入していない/SDカード内にデータ(リスト)がない場合は手順 **3** (135ページ) でSDカードを挿入またはSDカードに地点の書き込みをうながすメッセージが表示されます。SDカードが挿入されているかを確認/DRIVEフォルダ内にデータ(リスト)があることを確認してください。

☞ 「パソコン連携 (いつもドライブリンク)」 44ページ

●指定のWebサイトから保存した地点データは☞ 「SDカードで地点を探す」 103、104ページをご覧ください。

●SDカードから探索した場合、目的地履歴には残りません。

ルート探索機能の制限について(内蔵電池使用時)

内蔵電池使用時にルート探索した場合、ルート探索結果の表示／非表示の切り替えができます。
 ルート探索結果の表示／非表示によって機能の制限が変わります。
 ※お買い上げ時(工場出荷時)は、ルート表示を表示するに設定されています。

1

メニュー ボタンをタッチし、メニュー画面を表示する。



■ ルート表示をしない場合

ルート表示 ボタンをタッチし、表示灯を消灯させる。

下の表のように機能の制限が変わります。

※ **ルート表示** ボタンをタッチするたびに表示灯が点灯／消灯します。

ルート表示	目的地表示	全ルート表示／シミュレーション	案内スタート	音声案内／再探索	到着予想時刻／残距離表示
○ (表示灯点灯)	○	○	○	×	○
×	○	×	× *	×	×

○…する ×…しない

※ルート設定時赤い直線または●印で目的地方向を示します。

📖 「地図画面の見かた」 49、50ページ

📖 「ルート案内画面の設定を変える」 183、185ページ



アドバイス

★印：ルート探索後は **案内スタート** ボタンが表示されますが、タッチしてもルート案内はしません。

ルート表示 ボタンをタッチして、表示灯を点灯させた場合のルート探索結果は、あくまでも車載でのご使用を前提としております。

GPS情報を見る	139
接続確認をする	140
エコドライブ情報を設定する	141～147
評価履歴を見る	143
評価履歴を削除するには	143、144
グラフ表示で見る	144
評価履歴をSDカードに保存する	145、146
軌跡を使う	148～151
軌跡の記録を止めるには	149
軌跡を表示するには	149
軌跡の表示を止めるには	150
記録した軌跡を確認するには	150
軌跡を削除するには	151
登録地点の編集／見る	152～158
50音入力設定で 50音 ボタンを 選択している場合	155、156
50音入力設定で ルーレット ボタンを 選択している場合	156、157
登録地点の並び替えをする	159、160
登録地点の地図を呼び出す	161
登録地点を削除する	162
SDカードから地点を登録する	163、164
メンテナンス情報を設定する	165～168
メンテナンス情報のお知らせを止めるには	167
メンテナンス情報の設定を消去するには	168

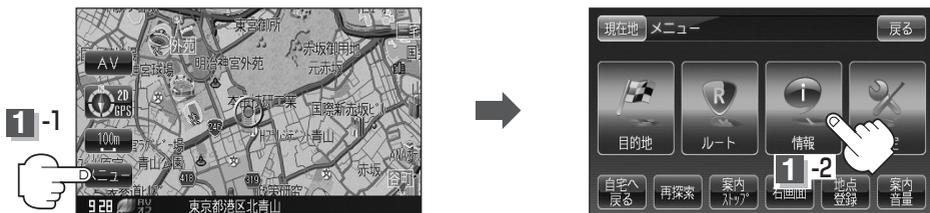
GPS情報を見る

現在地の緯度・経度、現在受信中のGPS衛星の数、現在の日付・時刻を表示することができます。

1

メニュー ボタンをタッチし、**情報** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

GPS情報 ボタンをタッチする。

：GPS情報画面が表示されます。



GPS情報画面



※受信中のGPS衛星の数には、測位に使用できないものも含まれています。
測位に使用できるGPS衛星の数が3個以上ない(現在地の測位ができない)場合は、緯度と経度は表示されません。

3

見終わったら・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。



アドバイス

現在の時刻は、GPS衛星の電波を受信していても、1秒程度の誤差はあります。
電波を受信していないときは、誤差はより大きくなります。

接続確認をする

本機が車側に正しく接続されていない場合、本機の機能が正常に働きません。

接続確認画面で、パーキングブレーキへの接続を確認してください。

※電源に別売のAC-DC変換アダプター／内蔵電池をご使用の場合は**車両センサー**ボタンは暗くなり選択できません。

1

メニュー ボタンをタッチし、**情報** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

車両センサー ボタンをタッチする。

：接続確認画面が表示されます。



3

接続を確認する。

パーキングブレーキ

正しく接続されていれば、車のパーキングブレーキをかけているときは“ON”、かけていないときは“OFF”を表示します。

4

確認が終わったら・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

情報

〔GPS情報を見る〕／〔接続確認をする〕

エコドライブ情報を設定する(1)

走行中の「加速」や「減速」「アイドリング時間」などをGPS衛星の信号をもとに計算し、ドライビングスタイルが環境にやさしく無駄の少ない運転(エコドライブ)ができていないか評価して、その情報を確認することができます。走行中、本機の電源が入っている間は、エコドライブ評価をします。

1

メニュー ボタンをタッチし、情報 ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

エコドライブ ボタンをタッチする。

：エコドライブ情報画面が表示されます。

※1日の評価時間内の結果をグラフで表示します。

評価レベル ……初級で評価した場合、マークを表示

急加速 ……急に加速した回数

急減速 ……急に減速した回数

エコ速度 ……規定速度以上で走行した時間
(法定速度とは異なりますのでご注意ください。)

アイドリング ……車両停車時間 (一定時間以上の停車をアイドリングとします。)

総合評価 ……総合評価をA~Eの5段階で判定

※この評価は本機独自の評価です。葉の数が5つの時はA、4つの時はB、3つの時はC、2つの時はD、1つの時はE評価です。葉の数が多いほど環境にやさしく、無駄の少ない運転ができていないことを意味します。



エコドライブ情報画面(例)



メッセージがスクロールされます。

3

■ エコドライブ評価を開始する場合

エコドライブ開始 ボタンをタッチする。

：エコドライブ評価を開始します。

※現在地に戻ると情報バー左下にマークを表示します。

エコドライブ情報画面(例)



GPSが受信されていない/内蔵電池を使用している/別売のAC-DC変換アダプターを使用している場合は評価することができません。

■ エコドライブ評価を止める場合

エコドライブ中止 ボタンをタッチする。

：エコドライブ評価を中止します。

※現在地に戻ると情報バー左下の  マークが消えます。

エコドライブ情報画面(例)



4

エコドライブ情報の設定する。

① **設定** ボタンをタッチする。

：エコドライブ設定画面が表示されます。

② 評価履歴 (**残す** / **残さない** ボタン)、

エコドライブ表示 (**する** / **しない** ボタン)、
評価レベル (**初級** / **上級** ボタン) を選択し、
タッチする。

③ **▲** / **▼** をタッチして、急加減速 / エコ 速度超過 / アイドリングのお知らせ (**する** / **しない** ボタン) を選択しタッチする。

④ 設定が終わったら・・・

戻る ボタンまたは **現在地** ボタンをタッチ
する。

：設定を保存し1つ前の画面に戻る、または現在地の
地図画面に戻ります。

エコドライブ情報画面(例)



アドバイス

- 上記手順 **4** -② でエコドライブ表示を **する** に設定した場合、現在地の地図画面に戻ったとき右画面にエコドライブ情報を表示します。エコドライブ情報の表示を止めたい場合は、エコドライブ表示の **しない** ボタンをタッチしてください。
- 上記手順 **4** -② で評価レベルの **初級** ボタンを選択すると、2画面表示またはエコドライブ情報画面を表示させたときに  マークが表示されます。[P.147ページ、アドバイス内]
- 上記手順 **4** -② で評価レベルを切り替えるとき、変更するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** / **いいえ** ボタンを選択してください。
- 上記手順 **4** -③ でエコ速度超過のお知らせを **する** にすると、メッセージが表示されるのでメッセージ内容を確認し **OK** ボタンをタッチしてください。

エコドライブ情報を設定する(2)

評価履歴を見る

① **履歴** ボタンをタッチする。

：エコドライブ評価履歴画面が表示されます。
今までの評価履歴が最大50件まで日付の新しい順に表示されます。

エコドライブ情報画面(例)



② リストから見たい日時の履歴を選んでタッチする。

：エコドライブ評価履歴の詳細画面が表示されます。

エコドライブ評価履歴画面(例)



③ 見終わったら・・・

現在地 ボタンをタッチすると、
現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると評価履歴画面に戻ります。

評価履歴を削除するには

① **履歴** ボタンをタッチする。

：エコドライブ評価履歴画面が表示されます。

エコドライブ情報画面(例)



② 削除したい履歴を選び、タッチする。

：エコドライブ評価履歴の詳細画面が表示されます。

■ 全履歴を削除したい場合

全削除 ボタンをタッチする。

エコドライブ評価履歴画面(例)



③ **削除** ボタンをタッチする。

：選択した評価履歴を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので **はい** ボタンを選択すると履歴を削除し、評価履歴画面に戻ります。



④ 設定を終わるには…

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、エコドライブ評価履歴画面に戻ります。

グラフ表示で見る

① **グラフ** ボタンをタッチする。

：グラフ画面が表示されます。
評価グラフは最大30件まで表示されます。



② 見終わったら…

現在地 ボタンをタッチすると
現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンを3回タッチすると、メニュー画面に戻ります。



エコドライブ情報を設定する(3)

評価履歴をSDカードに保存する

下記操作を行なう前に必ずAVモードをOFFにしてください。

☞ 「AVモードを終了する」212ページ

※SDカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行なってください。

① 本機にSDカードを差し込む。

: SDカードの差し込み方法につきましては、☞ 「SDカードを入れる／取り出すには」43ページ手順 **1** をご覧ください。

② 141ページ手順 **1**、**2** を操作し、

履歴 ボタンをタッチする。

: エコドライブ評価履歴画面が表示されます。

エコドライブ情報画面(例)



③ SDカードへ保存したい履歴を選び タッチする。

: エコドライブ評価履歴の詳細画面が表示されます。

エコドライブ評価履歴画面(例)



④ **SDへ保存** ボタンをタッチする。

: 選択された日の評価履歴をSDカードへ保存してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンを選択すると履歴を保存し、エコドライブ評価履歴の詳細画面に戻ります。

エコドライブ評価履歴の詳細画面(例)



選択された日のエコドライブ情報の
評価履歴をSDカードへ保存します。
よろしいですか？

はい

いいえ



⑤ 設定を終わるには…

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、エコドライブ評価履歴画面に戻ります。



アドバイス

- miniSDカード／microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターを使用し、正しい差し込み方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むと、機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード／microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き差しし、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。
 - 評価履歴のデータはCSV形式のファイルで保存されます。SDカードに保存したデータは本機で確認することはできません。確認するには、パソコンにSDカードリーダーが接続されていて、CSV形式のファイルが表示可能なソフトがインストールされている必要があります。
- ① パソコンを起動させ、カードリーダーにSDカードを差し込む。
 - ② 「ECODRIVE」 ¥ 「HISTORY」 ¥ XXXXXXXX.CSVファイルをCSV形式表示対応ソフトウェアで開く。
※XXXXXXXXには評価履歴の保存した日付け（数字）が入ります。
：データが表示されます。

エコドライブ情報を設定する(4)



アドバイス

- 141ページ手順 **3** でエコドライブ評価を開始した場合、走行中に各評価レベルの設定値を超えたときに音声とメッセージ表示でお知らせします。
※エコドライブ情報を表示しているときに、音声とメッセージ表示します。



- 右画面にエコドライブ情報を表示する設定にすると右画面にアニメーション、走行速度・加速度インジケータまたは、走行速度・加速度履歴グラフを表示することができます。ルート案内中などで交差点拡大などを表示する設定にしている場合は、交差点拡大などを優先して表示します。

☞ 「2画面表示にする」 72ページ

☞ 「2画面(右画面)表示の内容を設定する」 176ページ

(表示切替) ボタンをタッチで、表示の切替え)

(例) アニメーションを表示



(例) 走行速度・加速度インジケータを表示



(例) 走行速度・加速度履歴グラフを表示



- エコドライブ情報は、実際の走行状態を表すものではありません。
- アニメーション、走行速度・加速度インジケータの場合、現在の走行状態によって葉の色(緑=優良、黄=注意、赤=要注意)が変化します。
- GPSが受信されていない場合は評価することはできません。
- 走行中、本機の電源が入っている間は、エコドライブ評価をします。また、評価は1日単位で保存します。
- エコドライブ情報での評価内容はあくまでも目安です。

軌跡を使う(1)

通った道にしるしをつけ、記録(メモリ)することができます。
通った道をあとで確認したり、同じ道を通りたいときなどに便利です。

1 **メニュー** ボタンをタッチし、**情報** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2 **走行軌跡** ボタンをタッチする。

：走行軌跡記録設定画面が表示されます。



3 **スタート** ボタンをタッチする。

：軌跡の記録を開始します。

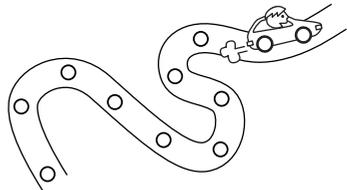
軌跡の記録を開始すると・・・

現在地(自車)マークが移動すると、軌跡があらわれます。
また、それら軌跡の登録も開始します。



アドバイス

- 軌跡は、約500kmまで記録できます。容量をこえると、古い軌跡から順に自動的に消し、新しい軌跡を記録します。
- 軌跡は5点表示することに保存されます。(約200mごとに1点表示) 5点に満たない距離の軌跡は保存されません。
- 軌跡の色は青です。
- 軌跡の記録を止め、再び軌跡の記録を開始した場合は、前回記録した続きより記録されます。
- シミュレーション走行中は軌跡の記録を行いません。



情報

「エコドライブ情報を設定する」／「軌跡を使う」

軌跡を使う(2)

4

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

軌跡の記録を止めるには

① 手順 **1**、**2** (148ページ)にしたがって操作し、**ストップ** ボタンをタッチする。

② **現在地** ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。



軌跡を表示するには

地図上に軌跡を表示します。

※表示するだけで、記録はされません。

① 手順 **1**、**2** (148ページ)にしたがって操作し、軌跡を表示の **する** ボタンをタッチする。

② **現在地** ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。



軌跡の表示を止めるには

地図上の軌跡を消します。

※表示を止めるだけで、メモリから消すわけではありません。

- ① 手順 **1**、**2** (148ページ)にしたがって操作し、
軌跡を表示の **しない** ボタンをタッチする。

：設定表示が消えます。



- ② **現在地** ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。



アドバイス

軌跡を記録中は、軌跡の表示を止めることはできません。

記録した軌跡を確認するには

地図上に軌跡を表示します。

※表示するだけで、記録はされません。

- ① 手順 **1**、**2** (148ページ)にしたがって操作し、
記録された走行軌跡の **確認** ボタンをタッチする。

：軌跡が記録された地図が表示されます。



- ② **戻る** ボタンをタッチすると、走行軌跡記録設定画面
に戻る。



アドバイス

地図をスクロールして、地図上の軌跡を確認することができます。

軌跡を使う(3)

軌跡を削除するには

- ① 手順 **1**、**2** (148ページ)にしたがって操作し、記録された走行軌跡の **削除** ボタンをタッチする。

：軌跡を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので、**はい** ボタンを選択します。



- ② **現在地** ボタンをタッチする。

：現在地の地図画面に戻ります。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

登録地点の編集／見る(1)

マークをつけた場所の名称／マークを変更したり、電話番号(TEL)／メモを登録したり、登録地点に近づいたときのアラーム音の種類を選んだりすることができます。

また、登録地点の  マークに番号を表示することもできます。

 「  マークに番号をつける 」 96ページ

1

メニュー ボタンをタッチし、**情報** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

地点編集 ボタンをタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。



3

地点を選び、タッチする。

：登録地点情報画面が表示されます。

※登録地点の情報を見るだけの場合は、手順 **7** (158ページ)へ進んでください。

 /  ボタンタッチでつづきを表示



カーソルを登録地点マークに合わせ **設定** ボタンをタッチして設定メニューを表示させ **地点編集** ボタンをタッチして登録地点情報画面を表示させることもできます。



ここをタッチして登録地点の  マーク(赤色)のみに番号を表示することができます。

4

変更／登録する項目 (**名称** / **TEL** / **メモ** / **マーク** / **アラーム** ボタン)をタッチする。

名称 …名称を変更します。

TEL …電話番号を登録します。

メモ …メモを登録します。

マーク …マークを変更します。

アラーム …アラーム音を変更します。



現在登録している情報を表示します。

情報

「軌跡を使う」 / 「登録地点の編集／見る」

登録地点の編集／見る(2)

■ 名称／メモを編集する場合

- ① **名称**／**メモ** ボタンをタッチする。

：名称入力またはメモ入力画面が表示されます。

※ひらがな(漢字)を14文字まで、カタカナ／英数字／記号を全角14(半角28)文字まで入力できます。

☆



■ 50音入力方式で **ルーレット** ボタンを選択した場合

入力画面でひらがなの頭文字のみ表示されます。

※ひらがな(漢字)を14文字まで、カタカナ／英数字／記号を全角14(半角28)文字まで入力できます。

入力方法は155～158ページを参考にしてください。

☆



アドハイス

☆印：**メニュー** → **設定** → **次へ** → **システム設定** → **操作設定** をタッチして、50音入力方式 (**50音**／**ルーレット**) を選択することもできます。
[?] 「50音入力設定をするには」 203ページ

■ 電話番号を入力する場合

- ① **TEL** ボタンをタッチする。

：電話番号の入力画面が表示されます。

- ② 数字をタッチして電話番号を入力する。

[?] 入力方法は「電話番号で地点探す」の手順 **3** 81ページを参考にしてください。



※12文字まで入力できます。

■ マークを選択する場合

- ① **マーク** ボタンをタッチする。

：マークを選択画面が表示されます。

- ② 表示させたいマークを選択してタッチする。

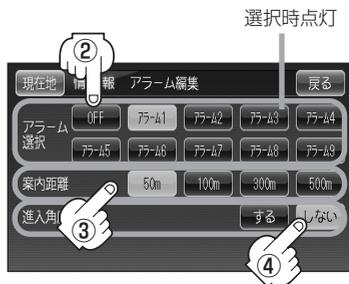
▲／▼ ボタンタッチでつづきを表示



※ここで選んだマークが地図上に表示されます。

■ アラームを選択する場合

- ① **アラーム** ボタンをタッチする。
：アラーム編集画面が表示されます。
- ② お好みのアラーム音を選んでタッチする。
※ **OFF** を選択した場合、アラーム音は鳴りません。
- ③ 案内距離 (**50m** / **100m** / **300m** / **500m** ボタン) を選んでタッチする。
※ 選択した距離まで近付くと、アラーム音が鳴ります。
- ④ 特定の方向から登録地点に近づいたときにアラーム音を鳴らす場合は、**進入角度を考慮** **する** ボタンをタッチする。
：進入角度編集画面が表示されます。
- ⑤ 矢印をタッチして、**自転車マーク**の方向を修正し、**セット** ボタンをタッチする。



アラーム音の種類

アラーム1	登録地付近です
アラーム2	チェックポイントです
アラーム3	スピードに注意してください
アラーム4	お帰りなさい
アラーム5	運転おつかれさまでした
アラーム6	効果音1
アラーム7	効果音2
アラーム8	効果音3
アラーム9	効果音4



進入角度を考慮 **する** に設定をした場合、左15° 右15° の範囲から登録地点に近付いたときにアラーム音を鳴らします。進入角度を考慮しない場合は **しない** ボタンをタッチしてください。

登録地点の編集／見る(3)

5

入力する。

番号順に操作してください。

※入力画面は50音入力設定で選択しているボタンによって異なります。

☞ 「50音入力設定をするには」 203ページ

50音入力設定で「50音」ボタンを選択している場合

ひらがなとカタカナを入力するには

例 メモに「わわ」と入力する場合

入力した文字を訂正する場合

① **訂正** ボタンをタッチする。

全ての文字を訂正する場合は、

訂正 ボタンを長めにタッチ

する。

②正しい文字を入力する。

小文字に変換したい場合

小文字 ボタンをタッチする。

：パレットが選択可能な文字のみ小文字に変わります。

※タッチするたびに

小文字 ↔ **大文字** と切り替わります。

1 **わ** ボタンを選び、タッチする。(画面上部に、「わ」があらわれる。)

5 **ワ** ボタンを選び、タッチする。(画面上部に、「ワ」があらわれる。)



2 **無変換** ボタンをタッチする。

3 **かな** ボタンをタッチする。：文字選択画面が表示されます。

4 **全カナ** ボタンをタッチする。：50音パレットがカタカナに変わります。

かな …全角ひらがな
全カナ …全角カタカナ
半カナ …半角カタカナ

文字選択画面



漢字を入力するには

例 「空」を入力する場合

◀▶ ボタンで変換する範囲を緑帯で選択できます。

1 かな文字で入力したい漢字の読みをタッチする。

(例) 空 → **そら**

2 **変換** ボタンをタッチする。



▲▼ ボタンタッチでつづきを表示

3 入力したい漢字を選び、タッチする。

英数を入力するには

例 「OK」と入力する場合



1 このボタンをタッチして、パレットを英数に変える。

(全英字 / 全数記 ボタン…全角
半英字 / 半数記 ボタン…半角)

2 **O** を選び、タッチする。
(画面上部に「O」があらわれる)

3 **K** を選び、タッチする。
(画面上部に「K」があらわれる)

50音入力設定で **ルーレット** ボタンを選択している場合

ひらがなとカタカナを入力するには

例 メモに「くも」と入力する場合

◀▶ ボタンをタッチしてカーソルの位置を変えることができます。



1 **か** ボタンをタッチする。
：「か」行に順ずる文字一覧が表示されます。

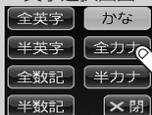
2 ◀ ボタンをタッチする。
：画面上部に「く」があらわれます。

3 **かな** ボタンをタッチする。
：文字選択画面が表示されます。

4 **全カナ** ボタンをタッチする。
：パレットがカタカナに変わります。

(かな …全角ひらがな
全カナ …全角カタカナ
半カナ …半角カタカナ)

文字選択画面



小文字に変換したい場合

小文字 ボタンをタッチする。

：パレットが選択可能な文字のみ小文字に変わります。

※タッチするたびに **小文字** ← **大文字** と切り替わります。

次ページへ

登録地点の編集／見る(4)



5 **マ** ボタンをタッチする。
：「マ」行に順ずる文字一覧が表示されます。



6 **モ** ボタンをタッチする。
：画面上部に「モ」があらわれます。



1文字分のスペースを空けます。

入力した文字を訂正する場合

- ① **訂正** ボタンをタッチする。
：1文字消去します。
※全ての文字を訂正する場合は、**訂正** ボタンを1.5秒以上タッチします。
- ②正しい文字を入力する。

漢字を入力するには

例「空」と入力する場合

4 **ら** ボタンをタッチする。
：画面上部に「ら」があらわれます。

3 **ろ** ボタンをタッチする。
：「ら」行に順ずる文字一覧が表示されます。



1 **さ** ボタンをタッチする。
：「さ」行に順ずる文字一覧が表示されます。

2 **そ** ボタンをタッチする。
：画面上部に「そ」があらわれます。

- 5** **変換** ボタンをタッチする。
：「そら」に該当するリストが表示されます。
- 6** **空** ボタンをタッチする。
：画面上部に「空」と表示されます。
※ **×閉** ボタンをタッチすると、リストを閉じます。
▲／**▼** ボタンタッチでつづきを表示



※ **無変換** ボタンをタッチすると入力したひらがなを漢字に変換せず、確定します。

英字・数字・記号を入力するには



1 **かな** ボタンをタッチする。
: 文字選択画面が表示されます。

2 入力したい文字 (**全英字** / **半英字** / **全数記** / **半数記** ボタン) をタッチする。
: パレットが選択した文字に変わります。

(**全英字** … 全角英字 **全数記** … 全角数字・記号)
(**半英字** … 半角英字 **半数記** … 半角数字・記号)



3 入力したい文字を
選びタッチする。

1文字分の
スペースを
空けます。

6 名称/TEL/メモの入力が終わったら・・・

決定 ボタンをタッチする。

: 設定を変更し、登録地点情報画面に戻ります。

※他の項目(名称/TEL/メモ/マーク/アラーム)
を変更/登録する場合は、手順 **4**、**5** (152～
158ページ) を繰り返してください。



6

情報

「登録地点の編集/見る」

7 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。



アドバイス

上記手順 **6** で **決定** ボタンをタッチしないと設定は保持されません。

登録地点の並び替えをする

登録地点編集画面に表示される地点の並び順を替えることができます。

1

メニュー ボタンをタッチし、**情報** ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



2

地点編集 ボタンをタッチする。

: 登録地点編集画面が表示されます。



3

並び替えをしたい地点を選び、タッチする。

: 登録地点詳細画面が表示されます。

▲ / ▼ ボタンタッチでつづきを表示



■ 順番を並び替えて表示したい場合

① **登録順** ボタンをタッチする。

: リストに表示される並び順が替わります。

※タッチするたびに **登録順** ↔ **マーク順** と替わります。

登録順 ボタン……地点が登録された順（古いものから）に表示

マーク順 ボタン…同じマークのもの同士をまとめて表示

4

並び替え ボタンをタッチする。

：登録地点並び替え画面が表示されます。



5

挿入したい場所の **挿入** ボタンをタッチする。

例 0 自宅の下に挿入する場合

並び替えしたい地点
の番号を赤色で表示



6

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。



アドバイス

- 登録地点が自宅以外に2個以上ある場合に並び替えができます。2個以下の場合には **並び替え** ボタンは表示されません。
- カーソルを登録地点マークに合わせ **設定** → **地点編集** ボタンをタッチして登録地点情報画面を表示させることもできます。
- 並び替えをすると番号表示が自動的に変わります。

情報

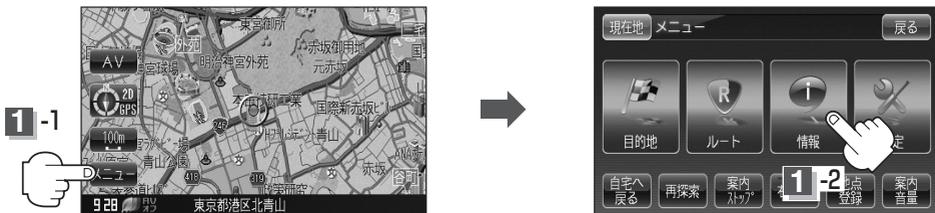
「登録地点の並び替えをする」

登録地点の地図を呼び出す

1

メニュー ボタンをタッチし、**情報** ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



2

地点編集 ボタンをタッチする。

: 登録地点編集画面が表示されます。



3

地点を選び、タッチする。

: 登録地点情報画面が表示されます。

▲ / ▼ ボタンタッチでつづきを表示



4

地図表示 ボタンをタッチする。



5

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。



地図の呼び出しは、**メニュー** → **目的地** → **次へ** → **登録地点** をタッチしてもできます。

📄 「登録地点で地点を探す」95、96ページ

登録地点を削除する

1

メニュー ボタンをタッチし、**情報** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

地点編集 ボタンをタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。



3

削除したい地点を選び、タッチする。

：登録地点情報画面が表示されます。

■ **全地点を削除したい場合**

全削除 ボタンをタッチする。

▲ / ▼ ボタン
タッチでつづきを
表示



4

削除 ボタンをタッチする。

：登録地点を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので **はい** ボタンを選択すると、地点を削除し、登録地点編集画面に戻ります。



5

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。



アドハイス

● 地点を削除すると、地図上からマークが消え、登録した名称/TEL/メモも全て消えてしまいます。一時的に、地図上からマークを消したい場合は、「基本表示の設定を変える」181ページをご覧ください。(この場合は、全ての登録地点マークが、地図上から消えます。)

● カーソルを登録地点マークに合わせ、**設定** → **地点編集** ボタンをタッチして登録地点情報画面を表示させることもできます。

情報

〔登録地点の地図を呼び出す〕／〔登録地点を削除する〕

SDカードから地点を登録する

パソコンを使用してSDカードに保存した地点を本機に登録することができます。
(最大300カ所・自宅含む)

☞ 「パソコン連携(いつもドライプリンク)」44ページ

この操作を行なう前に必ずAVモードをOFFにしてください。

☞ 「AVモードを終了する」212ページ

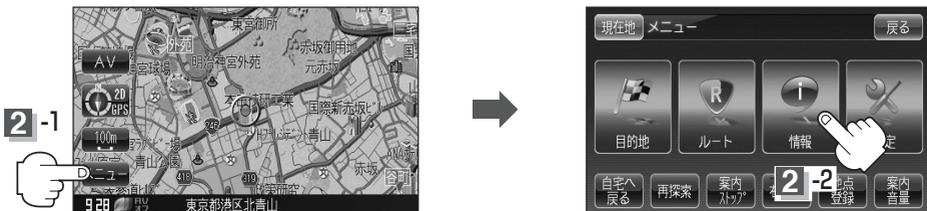
※SDカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

1 本機にSDカードを差し込む。

: SDカードの差し込み方法については☞ 「SDカードを入れる／取り出すには」
(43ページ)の手順 **1** をご覧ください。

2 メニュー ボタンをタッチし、情報 ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



3 SD地点取込 ボタンをタッチする。

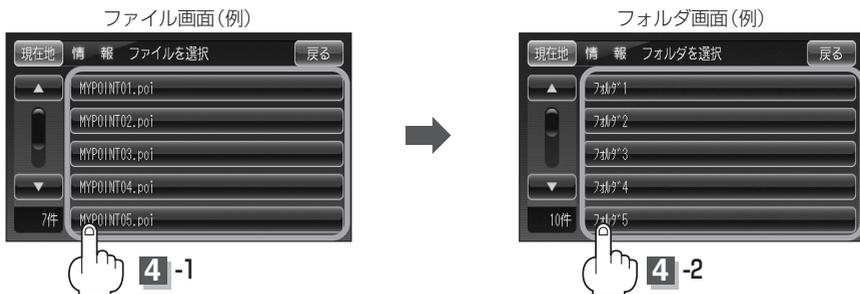
: SDカードに保存した登録地点リストが表示されます。

※SDカード内に保存した地点が1つの場合は、
下記の手順 **4**-2 (フォルダ画面(例))へ進んでください。



4 登録したい地点が保存されているファイルをタッチし、フォルダをタッチする。

: SDカード内に保存した地点リスト画面が表示されます。



5

本機に登録したい地点を選択しタッチする。

：選択したリストにチェックマーク(✓印)が付きます。

※ **全選択** ボタンをタッチすると全リストにチェックマーク(✓印)が付きます。

全解除 ボタンをタッチすると、全てのチェックマーク(✓印)が消え、解除されます。



▲ / ▼ ボタンタッチで
つづきを表示

チェックマーク
(✓)

5



6

登録 ボタンをタッチする。

：“地点を登録しました”というメッセージが表示され、サブメニュー画面に戻ります。



6



アドハイス

- 登録した地点を確認するには、**メニュー** → **情報** → **地点編集** ボタンをタッチすると、登録地点編集画面に登録した地点(📍)が表示されます。
- 指定のWebサイトからダウンロードしたデータ(リスト)はSDカードのDRIVEフォルダ内に入れてください。SDカード内に“DRIVE”という名前のフォルダがない場合は、半角で“DRIVE”という名前のフォルダを新規作成し、作成したDRIVEフォルダ内にデータ(リスト)を入れてください。SDカードを挿入していない/SDカード内にデータ(リスト)がない場合は手順 **3** でSDカードを挿入またはSDカードに地点の書き込みをうながすメッセージが表示されます。SDカードが挿入されているかを確認/DRIVEフォルダ内にデータ(リスト)があることを確認してください。
[📖 「パソコン連携(いつもドライブリンク)」 44ページ]
- 本機に登録しないと、名称/TEL/メモ/マーク/アラームなどの編集を行なうことはできません。
- SDカードから本機に登録した地点の詳細内容を変更することができます。
[📖 「登録地点の編集/見る」 152~158ページ]
- 本機に登録する地点(施設)によってマークは異なります。また、アラームが設定される場合もあります。
- miniSDカード/microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター/microSDカードアダプターを使用し、正しい差し込み方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むと、機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード/microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き差しし、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

メンテナンス情報を設定する(1)

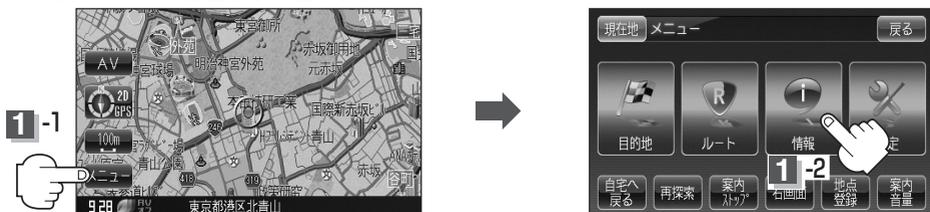
GPSからの日付情報を使用して車のオイルや点検・イベント時期などがきたことを音と画面でお知らせします。

設定項目…車検／定期点検／免許更新／自動車保険更新／オイル交換／お好み1／お好み2

1

メニュー ボタンをタッチし、**情報** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

メンテナンス ボタンをタッチする。

：メンテナンス情報画面が表示されます。



3

設定項目を選択し、タッチする。

：メンテナンス設定画面が表示されます。



4

各項目を設定する。

■ 日付の設定をする場合

① **年月日設定** ボタンをタッチする。

：年月日入力画面が表示されます。



② 数字をタッチして日付を入力する。

：年の入力には西暦（4桁）で入力します。
ひと桁の月日を設定するときには前に「0」を付けてください。

例) 2009年8月8日は「**2 0 0 9 0 8**
0 8」とタッチする。



アドバイス

- 日付の設定はお知らせしたい年の西暦(年)を入力してください。
- 設定した日付がすぎたら、もう一度、日付の設定をしておいてください。

入力した数字を訂正する場合

訂正 ボタンをタッチします。

全ての数字を訂正する場合

訂正 ボタンを長めにタッチします。



数字入力時、選べない数字は暗くなります。



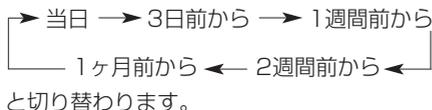
③ 決定 ボタンをタッチする。

：メンテナンス設定詳細画面に戻ります。

■ 通知開始日の設定をする場合

① 通知開始設定 ボタンをタッチする。

：タッチするたびに



■ 設定項目の名称を変更する場合（お好み1/2のみ）

① 名称編集 ボタンをタッチする。

：名称編集画面が表示されます。

② 入力する。

※ひらがな(漢字)/カタカナを5文字まで
英数字を11文字まで入力できます。

☞入力方法は「登録地点の編集/見る」の手順
4、**5** (152~158ページ)を参考にしてください。

③ 入力が終わったら・・・

決定 ボタンをタッチする。

：メンテナンス設定画面に戻ります。



地名50音検索入力画面(☆)



アドバイス

- ☆印：**メニュー** → **設定** → **次へ** → **システム設定** → **操作設定** をタッチして、50音入力方式 (**50音** / **ルーレット**) を選択することもできます。
☞「50音入力設定をするには」 203ページ

メンテナンス情報を設定する(2)

5

戻る ボタンをタッチすると・・・

：メンテナンス設定画面が表示され、お知らせ設定を **する** ボタンが選択されます。
(ボタン点灯)

6

設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチする。

：設定を保存し、メニュー画面に戻ります。

7

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。



●通知開始設定の日になった／設定日当日になった／設定日をすぎると、ナビゲーションを立ち上げた(起動した)ときにそれぞれの画面でお知らせします。

※ **お知らせ不要** ボタンをタッチすると現在地表示画面に切り替わり、次回起動時からは案内されません。

●メンテナンス内容および時期の設定はお買い上げいただきました販売店へご相談ください。

●メンテナンス情報の設定をしても、お知らせ設定を **しない** ボタンにしているときは案内されません。

▶ 「**メンテナンス情報のお知らせを止めるには**」167ページ

●お知らせするメンテナンス時期と実際にメンテナンスが必要な時期はお車の使用状況によって異なる場合があります。



メンテナンス情報のお知らせを止めるには

① 手順 **1**、**2** (165ページ)にしたがって操作し、各設定項目の **しない** ボタンをタッチする。

※お知らせしたいときには、再度 **する** ボタンをタッチしてください。

② **戻る** ボタンをタッチする。

：メニュー画面に戻ります。

③ **現在地** ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。



メンテナンス情報の設定を消去するには

- ① 手順 **1**、**2** (165ページ)にしたがって操作し、設定を消去する項目を選択しタッチする。



- ② **設定消去** ボタンをタッチする。

: 設定を消去してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチします。



- ③ **戻る** ボタンをタッチする。

: メニュー画面に戻ります。

- ④ **現在地** ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

